



おかげ様で30号を  
迎えました。ひとえに  
皆様のご厚情の賜物です

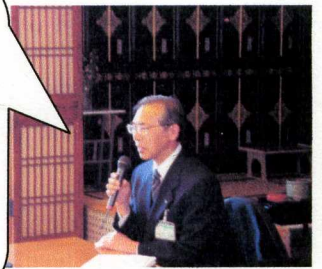
-発行責任者-  
住職 大山健児  
坊主 大山ひとみ

## 今月のピックアップ「お葬式と相続」勉強会



お布施に対する領収証は、請求すれば出してもらえます。知らない方もたくさんおられましたね。これからも一緒に学びましょう。

お葬式といっても、事前に決めておける事柄がほとんどです。シミュレーションによってストレスが軽減できますよ



住職の「クイズで学ぶ葬儀のいろは」

葬祭ディレクター中川さんの「葬儀ストレス対処法」



相続争いして、田んぼの分け前をくれ！というのを「たわけ(田分け)者」というたんです。(爆笑)

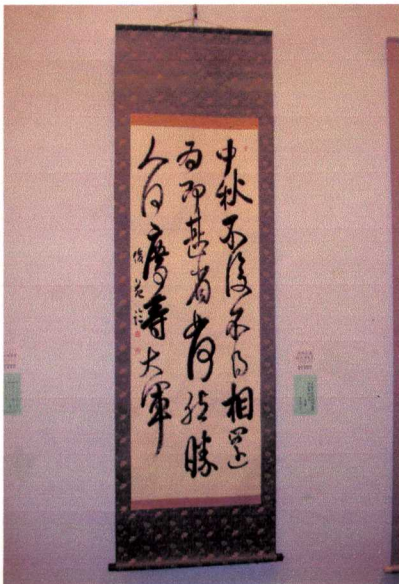
喪主の仕事は何ですか？喪主はどうやって決めますか？効率的な遺産相続について教えてくださいetc…



馬場先生の「相続トラブルの実例と回避術」

三者による質疑応答

## 今月の寺ともさん・長尾俊子さん



今月の寺ともさんは、長尾俊子さんです。長尾さんは64歳の時に玉藻城で書道の作品展に出かけて、そこで「青墨」の作品を見て衝撃を受け、書道をぜひ習いたいと思ったのがはじめるきっかけだったそうです。字を書くのが好きで、五人の友達とはじめたのですが、一人減り二人減り、今では当時のメンバーで続けているのは長尾さんだけになりました。それでも毎週の書道教室をとっても楽しみに通っておられます。

長尾さんの書号は「俊苑」と名のられています。左の作品は今年5日～7日まで高松市美術館で開かれた「市民美術の祭典2009」に出品された作品です。おいくつになっても、感動や感激を忘れずに夢中になって取り組むことがあるのはとっても素晴らしいことです！これからも益々お元気で書道が続けてくださいませ！

